

平成31年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成31 4月18日（木）

2 調査対象 第6学年児童28名

3 調査内容

（1）教科に関する調査（国語・算数）

①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

（2）生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

（1）教科に関する調査

国語、算数ともに全国平均を下回りました。

特に、国語は「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に、算数は「量と測定」に課題が見られました。

（2）児童質問紙調査

成果が見られた項目

○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）

○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

○授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。

○学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。

○5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか。

○国語の勉強は好きですか。

○国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりしていますか。

○国語の授業で文章や資料を読むとき、目的に応じて、必要な語や文を見つけたり、文章や段落どうしの関係を考えたりしながら読んでいますか。

課題が残る項目

●地域や社会をよくするために何をすべきかを考えことがありますか。

●授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思いますか。

●国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

●算数の勉強は好きですか。

●算数の授業の内容はよく分かりますか。

●算数の問題の解き方が分からぬときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果で、本校児童は話合い・学び合いをとおした学習活動に関心が高いことが分かりました。しかし、活用力に関しては課題が見られました。本校では今後、次の2点について重点的に取り組んでいきます。

- ・「わかる・できる」が実感できる授業の実施

⇒単元全体を見通した授業づくりを行い、児童に成就感や達成感を味わわせることができるように工夫する。
⇒個に応じた指導の充実と反復学習により、基礎的基本的な知識の確実な習得を図る。

- ・表現する活動の重視

⇒授業の中で児童が積極的に考え、友達とともに学び合い、根拠を明確にして表現する（書く・説明する・伝える）場を多く設定する。
⇒文章題における数値を数直線図に表わすことにより、数量関係の視覚化を図り、理解を深めていくようにする。

6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

○家庭学習について

- ・家庭学習の内容の工夫（どの教科で何をいつまで進めるか）
- ・家庭学習への励ましや関わり

○読書について～語彙を増やし、様々な表現方法や考え方を知るために～

- ・家庭で読書する習慣作り
- ・学年の発達段階に適したいろいろな種類の本にチャレンジ
- ・新聞など、本以外の文章に触れさせる機会づくり

○地域行事等への参加

- ・近隣の方など、多くの人とのふれあい
- ・社会体験や自然体験などの体験活動